

## 外部評価意見への対応方針

番号	外部評価意見	対応方針	分類
1	<p>・27年度運営方針においては、「重点的に進めている4つの方針に対する市民の評価」をアウトカムに掲げており、政策企画室の企画立案を測定するための目標設定としては改善されている。しかし、取組1-1-1の業績目標「4つの方針の施策目標の達成」については、関係所属の取組の影響が大きく、政策企画室の取組効果を正しく検証することはできない。施策を実現するために、政策企画室としてどのように関係所属と連携・支援していくのか、そのプロセスを整理し、アウトカム・業績目標を設定する必要があるのではないか。例えば、市政運営の基本的な考え方に沿った施策・事業が展開されるためにどのように支援・連携するのかといった観点などで整理することを検討してもよいのではないか。政策企画室が当初に提案した市政運営の基本的な考え方に沿った戦略、具体的取組を設定するかどうかをアウトカム・業績目標として計測すべきではないか。</p> <p>・関係所属に対し効果的な支援・連携を行うためには、市役所内部における現状分析や課題抽出も同時に実施し、それらを踏まえた上で、戦略、具体的取組を設定していくことが望ましい。</p>	<p>・「市政運営の基本的な考え方(基本方針)」は、市長の考えを方針として取りまとめ、全庁的に示した方針であり、各所属は当然その方針に沿った取組を進めるものであるが、特に重点的に取り組むべき事業については、予算編成において、全市的な取組として重点的に政策推進する経費に位置付けられるよう、各所属の予算化の支援や調整を行い、その進捗についても全体把握を行っているところである。</p> <p>・アウトカム指標については、ご意見にある「市政運営の基本的な考え方に対して、個々の局や区が、どれだけ市政運営の基本的な考え方に沿った戦略、具体的取組を設定するかどうか」だけとなると、施策効果がどの程度得られたのかを把握できないことから、所属への支援等を行い、施策がどこまで実現したかという点までを設定すべきではないかと考えている。</p> <p>・そこで、所属への支援等を行う中で代表的な取組を取り上げ、アウトカム指標に設定することにより、所属との連携が強化され、施策がどこまで実現されたのかについて把握できるものと考えている。</p>	⑤

## ※分類

- ①当年度において対応 ②来年度運営方針に反映または来年度に対応予定  
 ③来年度では対応できないが、今後引き続き検討 ④対応困難または対応不可  
 ⑤その他